

(様式3)

事業所名 グループホーム こかげ

目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	6	運営の関する利用者、家族等意見の反映につながる取り組み	介護現場での取り組みを知っていただき、さらなる信頼関係を築いていく	・1回/月の家族への「お便り」に代わる「生活状況報告書」(作成)を送付することで、気軽に訪問していただけるきっかけになるよう今まで以上に毎月の様子、体調、受診等の状況をお知らせしていく ・意見、要望書のアンケートを作成、送付依頼し、介護計画等の反映に結びつけていく ・4回/年 こかげ広報を送付する(継続) (1月 4月 7月 10月) 12ヶ月
2	17	本人と共に過ごし支え合う関係の築き	認知症ケアに求められる姿勢への探求 求められる介護、求めていく介護を目指す	・認知症関連の研修、勉強会に参加する ・日常の中でふれあいの時間を多く作り、コミュニケーションをとりながら心地良い時間と信頼関係を築く ・レクリエーションプログラムを作り、余暇の時間の充実感を感じていただく (月の行事、ボランティア、カラオケ、貼り絵、軽体操、リハビリ、ゲーム、ボール遊び等) 12ヶ月
3	33	災害対策の意識を高める	定期的な避難訓練の中に地域との連携を深めていく	・「こかげの防災日」を設け防災の日(5月)に地域との連携と情報交流を図り実践して行く ・年間計画に基づき訓練を実施し反省点をふまえ記録に残す ・こかげ非常災害対策計画を参考にしながら細かな実践方法を試みていく 12ヶ月